

物流・観光・生活ネットワーク構築事業

協議会名:東成瀬村モーダルシフト推進協議会

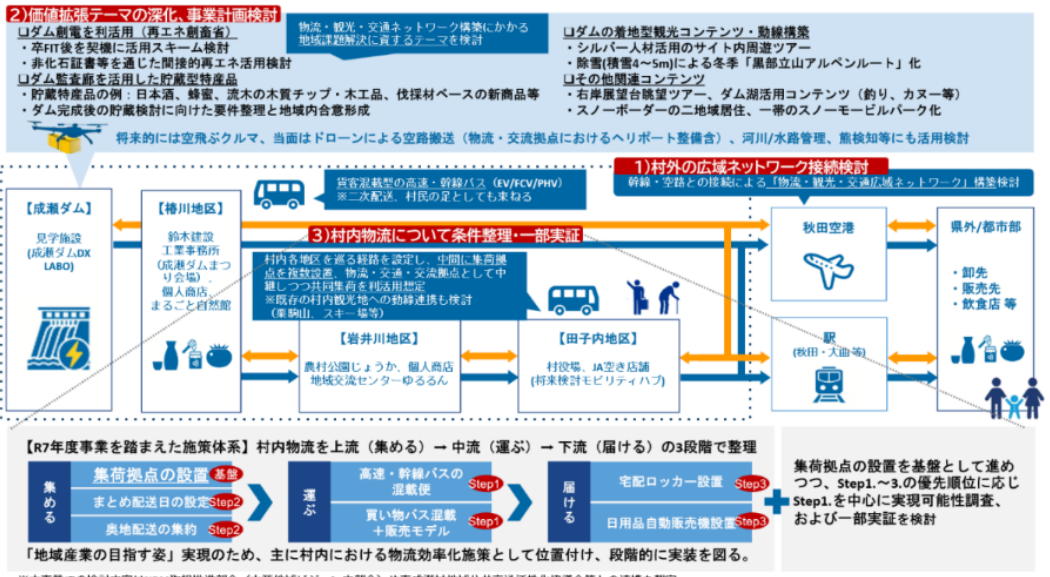
協議会構成員
東成瀬テックソリューションズ株式会社、東成瀬村、羽後交通株式会社、株式会社マルシメ
※調整中:ヤマト運輸株式会社、佐川急便株式会社
オブザーバー:東成瀬村観光物産協会、(株)鈴木建設工業、成瀬ダム堤体打設工事 鹿島・前田・竹中土木JV

【事業実施背景】東成瀬村では、成瀬ダム建設後の経済縮小や自家用車への依存および生活サービスへのアクセス難が喫緊の課題。R7年度の調査・検討結果を踏まえ、R8年度は社会実装に向けた「深化・検証フェーズ」へと移行し、①村外の広域ネットワーク接続、②価値拡張テーマの深化、③村内物流についての条件整理・一部実証に取り組み、「物流・観光・生活ネットワーク」の再構築を図る。

事業内容



- 「物流・観光・生活ネットワークの再構築」に向け、以下を推進する。
- ①村外の広域ネットワーク接続検討(主要交通機関・幹線物流接続)
 - ②価値拡張テーマの深化(ドローン搬送、再エネ活用、販路拡大等)
 - ③村内物流について条件整理・一部実証(貨客混載、集約配送検討)



想定事業実施効果

【事業実施により目指す姿および目標】
「物流・観光・生活ネットワークの構築」により想定される効果としては以下を想定。

目指す姿	目標および効果算定方法
①交流人口増大	・空港および周辺地域各JR駅からの旅客輸送実績
②観光関連収入増大	・特産品出荷額・出荷量・出荷品目
③生活インフラへのアクセス性向上による村民QOL改善	・生活物資等の輸送実績 ・村民の輸送実績 ・ドローン輸送実績
④取扱旅客数・物流量増大によるバス、物流事業者の事業持続可能性	・村内に係るバス・物流事業者の①②③の実績および営業利益率
⑤事業のレジリエンス・低炭素化推進	・モビリティ、特産品貯蔵における再エネ利活用